

# みどりとともに

第 41 号

2021 年 1 月 1 日

一般社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸1丁目3番2号

林業会館3階



## ❖❖❖❖ も く じ ❖❖❖❖

新年のごあいさつ .....	2
台風第19号(令和元年東日本台風)災害の復旧状況について .....	3
大子町における林道災害の現状 .....	4
茨城県林業技術センターの取組について .....	5
協会だより .....	6~7
治山・林道関係コンクールについて 令和2年度日本林道協会通常総会及び治山・林道コンクール表彰式 森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会 及び2020治山・林道のつどい 協会の主な動き .....	8



## 新年のごあいさつ

(一社)茨城県治山林道協会会長 大久保 太 一



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、清々しい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より当協会の運営に対しまして格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界中を恐怖の渦に巻き込んだ新型コロナウイルス感染症により多くの尊い生命が奪われ、感染拡大を防止するための渡航禁止や移動自粛などにより日本も例外になく世界経済までも大きな打撃を受け人類の安全・安心な生活が脅かされる状況となっております。

また、一方では、地球温暖化による気候変動により昨年も東北地方から西日本にかけて大きな豪雨災害に見舞われております。

新型コロナウイルス感染症は人類の英知で近い将来には制圧できると信じておりますが、自然災害は予測が困難なうえ、年々災害の規模も拡大してきていることから、災害の未然防止を図る観点から予防治山事業などを計画的に実施するとともに適正な森林整備を推進し、山地を起因とする災害の防止に努めることがより一層求められてきております。

治山林道事業に関する専門的知識・技術を有する協会としての役割を十分に認識し、新年を迎え決意を新たに、県並びに林業関係団体と共に密接に連携しながら、会員市町村に協力し、各事業が効率的且つ円滑に推進できるよう努めて参る所存です。

今後とも、なお一層のご高配を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ

茨城県農林水産部長 今野 憲太郎



新年明けましておめでとうございます。

令和3年の年頭にあたり、謹んで新春の御挨拶申し上げます。

さて、県では、茨城県総合計画に掲げる「災害に強い県土」に向けて、治山事業や森林整備事業を推進し、水源かん養や山地災害防止など公益的機能を発揮する森林づくりに取り組んでおります。

このような中、一昨年前の令和元年東日本台風では、本県は甚大な被害を受け、林業関係においては、復旧工事を山地崩壊12箇所、林道施設災8路線9箇所を実施し、早期復旧に努めてまいりました。

事業の実施にあたり、市町村の皆様方には、現地調査、地元調整及び林道施設災害復旧事業の実施に、一般社団法人 茨城県治山林道協会の皆様方には、迅速な測量設計業務の実施に御尽力いただき、お陰様で年度内に全ての復旧工事が完了する見込みとなりました。

この場をお借りしまして皆様方に心より御礼申し上げます。

また、全国各地で大規模な水害が毎年のように発生している状況を踏まえ、国では、河川上流域から下流にわたる流域全体の関係機関が連携して水害を軽減させる治水対策である「流域治水」を推進しているところです。この中で、治山事業や森林整備事業が流域全体の災害の防止・軽減の観点から重要であることから、今後は、国や県の林業部局が流域治水の取組に参画し、市町村はもとより国土交通省や県土木部と連携して治山事業等の推進を図ることとしております。

県といたしましては、大規模な災害に備えるため、市町村や一般社団法人 茨城県治山林道協会をはじめ関係機関と連携した山地災害防止の取組が重要であると考えておりますので、皆様方のなお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の御挨拶といたします。



# 台風第19号（令和元年東日本台風） 災害の復旧状況について

茨城県 農林水産部 林業課

令和元年東日本台風は、本県の農林水産業に大きな被害をもたらし、林業関係については約7億円の被害が発生しました。

県では、被災箇所の早期復旧を目指して災害復旧工事に取り組んでまいりましたので、その状況についてご報告いたします。

## 1. 山地災害の復旧状況について

治山事業については、18箇所での山地災害が発生し、約5億2千万円の被害が発生しました。このうち、今後の降雨等により被害が拡大するおそれのある12箇所について「災害関連緊急治山事業(2箇所)」「復旧治山事業(1箇所)」「県単山地治山事業(9箇所)」により復旧工事を進めています。現在までに3箇所の工事が完了し、残る9箇所については年度内に完了する予定です。



写真1 笠間市上加賀田における  
災害関連緊急治山事業

## 2. 林道施設の復旧状況について

林道施設については、林道の法面や路肩が崩壊するなど、15路線、20箇所での約1億6千万円の被害が発生しました。

林道の管理主体である市町村と調整を進め、緊急に対応が必要な8路線9箇所について「林道施設災害復旧事業(国補)」により、市町村等が復旧工事を実施しました(写真2)。

早期の復旧に努めた結果、現在までに全ての箇所の工事が完了しています。



写真2 常陸大宮市 森の入牛落線における  
林道施設災害復旧事業

## 3. おわりに

近年、毎年のように集中豪雨に起因する大きな災害が全国で発生しています。

県では、引き続き、被災箇所の早期復旧のみならず、治山事業による土砂災害等の未然防止や、災害時の迂回路となる林道の整備を推進し、「災害に強い県土づくり」に取り組んでまいります。

町から  
村から

## 大子町における林道災害の現状

大子町 建設課

大子町は、茨城県北西部に位置し、北は福島県、西は栃木県に接する県全域の約20分の1を占める広大な町です。

町の総面積の約8割は八溝山系と阿武隈山系からなり、気候は低温多雨の寒暖の差が大きい山岳気候で、この特性を活かして茶、りんご、こんにゃく、米など多くの特産品が生産されています。

日本三大名瀑のひとつ袋田の滝をはじめ、奥久慈温泉郷や県内最高峰の八溝山や男体山の秀峰など多くの自然資源に恵まれた山紫水明の地で、年間100万人以上の観光客が訪れる観光と農林業の町です。

### 令和元年東日本台風災害について

昨年の10月の東日本台風(台風19号)から1年が過ぎました。台風による被害は本町においても甚大なものとなり、河川の氾濫、堤防の越水などにより浸水家屋は588戸となり、各地で土砂崩れや河川護岸の崩落などが発生しました。

林道施設災害も数多く発生し、県道上金沢栃原線から町道224号線間を結ぶ大子町相川地内の林道道口ク神線をはじめとして被災路線は35路線にのぼり、災害調査の際には茨城県県北農林事務所から現地調査の協力を頂くなど各方面から多大なる支援をいただき誠にありがとうございました。



法面の崩壊による被災状況 (林道：道口ク神線)

### 林道災害復旧事業の概要

#### ○国庫補助事業

道口ク神線 L=34.6m H=26.0m

被害額(査定額) 21,021 千円

#### ○町単独事業

路肩崩壊 10件

法面崩壊 16件

路面、路体の浸食 18件

その他 5件

被害額 21,800 千円



簡易法枠工法による復旧 (林道：道口ク神線)

林道道口ク神線は崩落した吹き付けモルタルを撤去し、格子状にモルタルを吹き付け、格子内に植生基材を吹き付ける簡易法枠工法で復旧工事を実施し、10月に完了となったほか、多くの被災箇所が復旧が完了しておりますが、10月末時点においてもすべての箇所の復旧には至っておりません。

今後も治山林道協会や地元建設業者など関係機関の皆様の協力をいただきながら早期復旧に向け取り組んでまいります。





## 茨城県林業技術センターの取組について

### 農林水産部林業技術センター

当センターは、本県の森林・林業に関する唯一の試験研究機関として、昭和30年に発足しました。

組織は、林木育種に関する研究や種子生産事業を行う「育林部」、森林環境の保全に関する研究を行う「森林環境部」、きのこ等の特用林産物に関する研究を行う「きのこ特産部」と普及指導事業の推進などを行う「普及指導担当」の3部1担当の体制となっています。



林業技術センター構内

当センターが行っている令和2年度の主な取組を、以下のとおり御紹介します。

育林部では、低コスト林業に不可欠なコンテナ苗の効率的な生産技術の開発のため、生産者や茨城県林業種苗協同組合と連携し、研究を進めています。また、花粉症対策として期待される少花粉の特性を持ったスギ・ヒノキ種子の増産に努めるとともに、近年では、造林・育種コストの低減化への貢献も期待できるスギ特定母樹についても、採種園の整備を進め、種苗生産の体制を整える計画です。

森林環境部では、海岸林松くい虫被害地での広葉樹等導入試験において、汀線からの距離や土壌条件別に広葉樹等の植栽試験を行い、クロマツ代替

樹種の導入技術を検証しています。また、本県で今年度はじめて確認されたカシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害の調査を行い、被害拡大防止に向けた適正な処理方法について指導を行っています。

きのこ特産部では、ニオウシメジの栽培特性の解明と栽培技術の開発に取り組んだ結果、夏季に高収量が得られる本県独自の菌床露地栽培法を開発、マニュアル化しました。また、今年度から山林におけるウルシの生育管理技術に関する試験を行い、施肥や下刈り回数による生育状況や管理コストの検証を行います。

普及指導担当は、試験研究員と密接に連携し、県内5つの農林事務所に配置されている林業普及指導員とともに、林業経営者、きのこ生産者、森林組合、林業事業体、林業団体等の関係者に研究成果や技術等を分かりやすく普及指導しています。

当センターでは、研究成果を毎年2月に開催している研究成果発表会において公表しているほか、ホームページに試験研究や現地普及情報などの様々な情報を掲載し、積極的な情報発信に努めておりますので、皆様方のお一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。



海岸林松くい虫被害地における広葉樹等導入試験

# 協会だより

## 1. 治山林道関係コンクールについて

当協会主催の令和2年度茨城県民有林治山・林道関係コンクールを茨城県の後援を得て開催しました。

今年度の審査は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、3密回避のため審査会は開催せず、治山工事・林道工事は工事評価点等を採用し、林道維持管理については工事実績により点数をつけ、審査委員長の鴨志田県農林水産部林業課長及び副委員長の石井林政課首席検査監との協議により順位を決定するという形で行われました。審査結果は次の通りです。

### (1) 治山工事コンクール

順位	事業名	請負業者	備考
1	H30 第1号 海岸防災林造成 日立市十王町	(株)秋山工務店 日立市	中央推薦
2	R1 第3号 海岸防災林造成 東海村白方	常総開発工業(株) 神栖市	
3	H30 第4号 予防治山 大子町頃藤	吉原建設工業(株) 大子町	
4	R1 第2号 海岸防災林造成 銚田市上釜	(株)大輝建設 銚田市	
5	H30 第5号 予防治山 笠間市上郷	(株)柴山土建 笠間市	
6	H30 第1号 予防治山 北茨城市平潟町	大北産業(株) 北茨城市	



治山工事「海岸防災林造成」 (株)秋山工務店

### (2) 林道工事コンクール

順位	事業名	請負業者	備考
1	H30 第1号 奥久慈グリーンライン林道 武生線開設 常陸太田市下高倉町	海老根建設(株) 大子町	
2	H30 小幡・中山線開設 石岡市青柳	(株)キンダイ 石岡市	
3	R2 志那志沢線開設 大子町上金沢	(有)金沢建設 大子町	



林道工事「奥久慈グリーンライン林道武生線開設」  
海老根建設(株)

### (3) 林道維持管理コンクール

順位	路線名	管理者	備考
1	北吉沢下野宮線	大子町	中央推薦



林道維持管理「北吉沢下野宮線」 大子町



## 2. 令和2年度日本林道協会通常総会及び 治山・林道コンクール表彰式

令和2年11月19日、東京都港区の赤坂インターシティに於いて、日本林道協会通常総会及び治山・林道コンクール表彰式が開催されました。

中央協会のコンクールに当協会主催のコンクールの中から最優秀なものを推薦した結果、治山工事・林道維持管理の各賞が次のとおり表彰されました。

### ○治山工事コンクール

#### \*林野庁長官賞

第1号 海岸防災林造成事業(日立市)

(株)秋山工務店

### ○林道維持管理コンクール

#### \*日本林道協会長賞

北吉沢下野宮線

大子町



前田直登日本林道協会理事を囲んで  
左：秋山芳久(株)秋山工務店専務  
右：高梨哲彦大子町長

## 3. 森林整備・治山事業促進議員連盟

### 緊急決起大会 及び 2020 治山・林道のつどい

11月18日、東京都千代田区永田町の自民党本部において『森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会』、同日午後、港区赤坂インターシティにおいて『2020治山・林道のつどい』が開催され、茨城県からも県選出国會議員や関係団体が多数出席しました。



森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会



2020治山・林道のつどい

山口会長より、昨年の約2,600億円を最低限として、より大きな予算の獲得を目指し、今年度で終了する「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の継続・拡充に向けた林野公共事業予算を大幅に増加させ、災害に強い健全な森林づくりによる緑の国土強靱化を一層推進していかなければならないと挨拶があり、決議文は満場一致で採択され、最後に心をつなげて予算獲得に尽力しようという言葉とともに、盛会のうちに終了しました。



リモート会議により協会職員も事務所から参加

○ 日本林道協会70周年記念林道功労者表彰 ○

令和2年が日本林道協会の創立70周年を迎える年に当たることから、林道事業の推進・普及、技術の開発向上、天災事故や非常災害等に際し、その予防や防止等に顕著な業績のあった方に対して、その功労・功績を称え、11月19日に表彰式が行われました。当協会からの受賞者は次のとおりです。



\*林野庁長官賞

前会長  
三次 真一郎 様  
(前常陸大宮市長)



\*日本林道協会長賞

前専務理事  
野村 和弘 様

○ 協会の主な動き ○ 7月~12月

- ▲ 7月10日  
(公社)茨城県林業協会第1回幹事会(水戸市)
- ▲ 9月 8日  
関東甲静地区 令和3年度治山林道事業  
林野庁・中央協会等へ要望活動(東京都)
- 9月14日  
(公社)茨城県林業協会第2回幹事会(水戸市)
- 9月16日  
(一社)日本治山治水協会 定時総会(東京都)
- 9月18日  
茨城県農林水産業関係団体連絡会事務局会議  
(水戸市)
- ▲ 10月8日~9日  
全国治山林道協会長会議(三重県)
- 10月12日  
令和2年度 第2回理事会(水戸市)
- 10月18日  
いばらき森林づくり・木づかいキャンペーン2020  
(筑西市)
- ▲ 10月31日~11月1日  
いばらき森林づくり・木づかいキャンペーン2020  
(水戸市)
- 11月 4日  
茨城県農林水産業関係団体連絡会  
県選出国會議員との懇談会(東京都)
- 11月12日  
令和2年度林業労働災害撲滅キャンペーン  
(水戸市)

- 11月18日  
森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会  
(東京都)
- 2020治山・林道のつどい(東京都)
- 11月19日  
日本林道協会 通常総会  
日本林道協会創立70周年記念林道功労者及び  
治山林道コンクール表彰式(東京都)
- 11月25日  
城里町災害寄付等表彰式(城里町)

今後の予定

- 1月13日  
(一社)日本治山治水協会第4回理事会  
全国治山林道協会長会議  
民有林振興会 総会・セミナー

「みどりとともに」

(年2回 発行)

一般社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 大久保 太一

水戸市三の丸1丁目3番2号  
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「3ミツを避けて」  
(常陸太田市親沢池親水公園内)  
神長輝夫氏 撮影